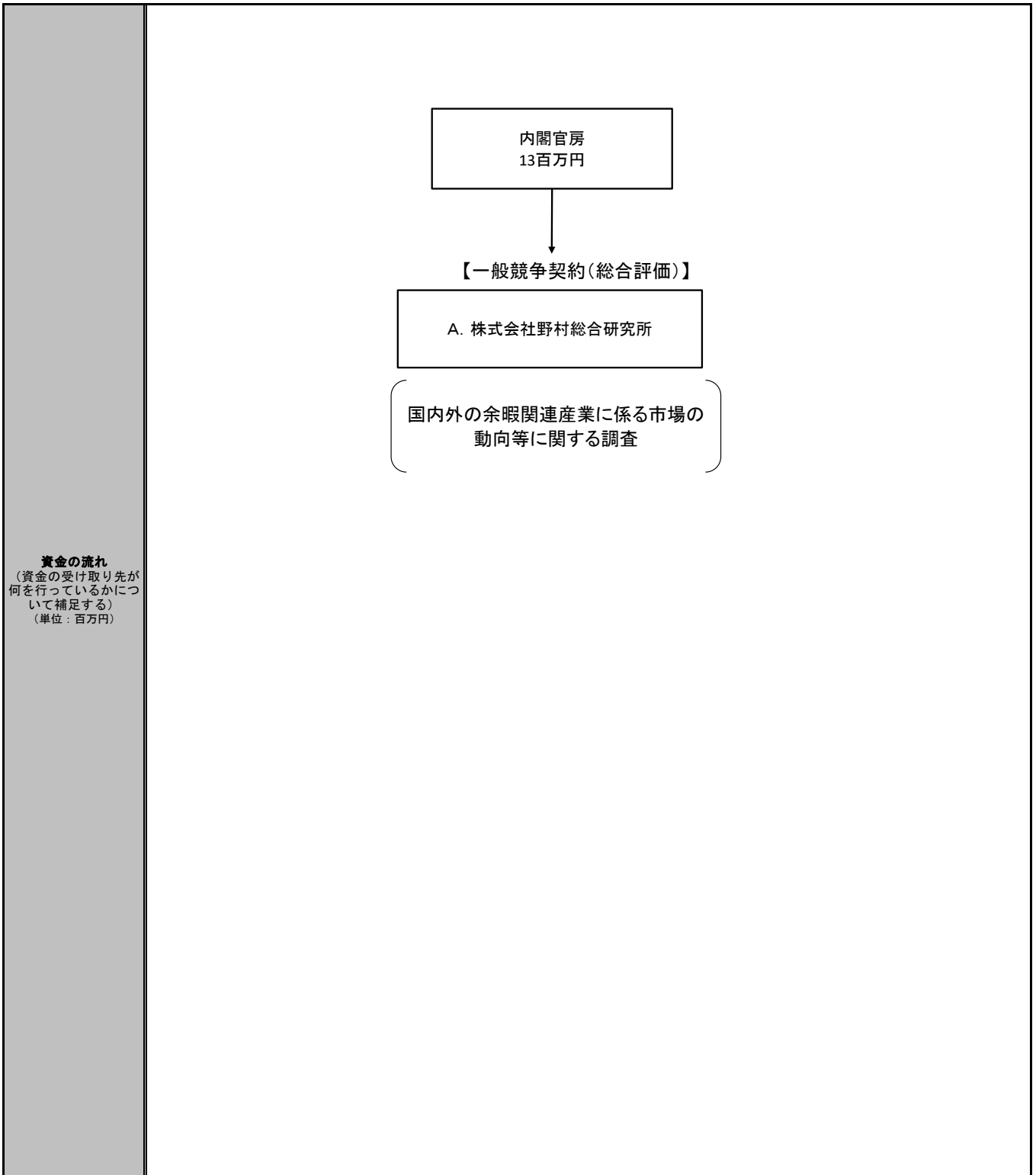


令和5年度行政事業レビューシート			( 内閣官房 )				
事業名	特定複合観光施設区域整備推進室経費		担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	特定複合観光施設区域整備推進室	参事官 飛田 章	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特定複合観光施設の区域の整備の推進に関する法律(平成28年法律 第115号) 特定複合観光施設区域整備法(平成30年法律第80号)		関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2023(令和5年6月16日閣議決 定)、新しい資本主義フォローアップ(令和5年6月16日閣議決 定)			
政策	-		主要経費	その他の事項経費			
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	特定複合観光施設区域の整備の推進に当たっては、公正性・透明性を確保しつつ、依存症対策などに万全を期しながら、国際競争力の高いMICE施設の整備、国内各地の魅力発信、滞在型観光の促進等を目指す。						
現状・課題 (5行程度以内)	特定複合観光施設の区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法においては、IR整備の推進にあたって、健全なカジノ事業の収益を活用し、地域の創意工夫及び民間の活力を生かすことにより、国際競争力の高い魅力ある滞在型観光の実現を目指すこととされている。						
事業概要 (5行程度以内)	特定複合観光施設の区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法に基づき、特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整等を行うために必要な調査等を実施する。						
事業概要URL	-						
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	32	28	25	23
		執行額(G)	-	25	13	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	78%	46%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	78%	46%	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	内閣官房共通費						
(目)	庁費	25	23				
	委員手当	0	0				
	その他						
	計(A)	25	23				

<b>活動内容①</b> (アクティビティ)		特定複合観光施設の区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法に基づき、特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整等を行うために必要な調査等を実施する。								
↓										
<b>活動目標及び活動実績</b> ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整等を行うために必要な調査等の実施	調査の実施件数	活動実績	件	-	1	1	-	-
				当初見込み	件	-	1	1	1	1
↓										
<b>成果目標①-1の 設定理由</b> (アウトプット からのつながり)		調査等を実施することで、課題の把握・検討につながることから、成果目標として、特定複合観光施設区域の整備の推進に当たっての課題を把握・検討することを設定した。								
<b>成果目標及び成果実績</b> ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		特定複合観光施設区域の整備の推進に当たっての課題の把握・検討	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定量的なアウトカムに 関する成果実績</b>		調査結果は、特定複合観光施設区域の整備の推進に当たっての課題の把握や今後の検討をする際に必要な情報となっている。								
↓										
<b>成果目標①-2の 設定理由</b> (短期アウトカム からのつながり)		特定複合観光施設区域の整備の推進に当たっての課題を把握・検討することで、適切な施策の実施につながることから、成果目標として、特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整に活用することを設定した。								
<b>成果目標及び成果実績</b> ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整への活用	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定量的なアウトカムに 関する成果実績</b>		特定複合観光施設区域の整備の推進に係る企画及び立案並びに総合調整等を行うために、有益な情報として活用している。								
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ①について定量的なアウトカムを設定している理由								
		特定複合観光施設区域の整備の推進に必要な調査等を実施する事業であるため、定量的な成果目標及び成果実績を設定することは困難である。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								
<b>事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等</b>	名称	-								
	URL	-								
	該当箇所	-								
<b>事業所管部局による点検・改善</b>										
<b>点検結果</b>		特定複合観光施設区域整備制度は日本で初めて導入されるものであり、具体的に施策を講じていくにあたっては、引き続き十分な調査・研究を行う必要がある。なお、入札に当たっては、一般競争入札(総合評価落札方式)を実施しており、資金の流れ、使途等の適正化の確保に努めた。					<b>目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)</b>			
<b>改善の 方向性</b>		今後とも効果的・効率的な予算執行に努めていく。								





**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	調査経費	国内外の余暇関連産業に係る市場の動向等に関する調査	13			
計		13	計			

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社野村総合研究所	4010001054032	国内外の余暇関連産業に係る市場の動向等に関する調査	13	一般競争契約 (総合評価)	2		落札率については、予定価格が頻推される恐れがあることから、非公表としている。

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載  チェック